

ようこそ 議会へ



↑議会ホームページ
はコチラ



議長・副議長就任あいさつ

新年明けましておめでとうございます。

私たちは、昨年10月の臨時会におきまして、選挙により、栄誉ある第47代議長ならびに第52代副議長に就任いたしました。

現在、羽咋市では、能登半島地震からの復旧・復興、物価高騰への対応、少子高齢化・人口減少問題など、様々な地域課題の解決に向け取り組んでいます。

議会においても、二代表制の一翼として、公平・公正な行政の実現に向け、施策をしっかりとチェックし、市民の代表としての責務を懸命に果たしてまいります。

そして、本年6月には、本市において特別天然記念物「トキ」の放鳥が予定されています。半世紀ぶりに羽咋の空を悠然と舞うトキの姿は、困難を乗り越え、再び羽ばたく力を私たちに示してくれることを期待いたします。

結びに、皆様にとりまして本年が明るく素晴らしい年となりますことをご祈念し、就任と年頭のごあいさつといたします。



酒井 一人 議長



松田 義人 副議長

各委員会の組織替え

令和7年10月6日、各委員会の組織替えが行われ、次のとおり決定した。

議会運営委員会

委員長 新田義昭
副委員長 櫻井英一
委員 丸田一幹 備後克則 川口雅登 寺井哲也

予算常任委員会

委員長 岡本佐市
副委員長 稲安 保
委員 本吉典子 丸田一幹 松田義人 備後克則 川口雅登 北川真知子
酒井一人 寺井哲也 櫻井英一 新田義昭 山本泰夫 浅野俊二

総務民生常任委員会

委員長 丸田一幹
副委員長 本吉典子
委員 松田義人 寺井哲也 櫻井英一 山本泰夫 浅野俊二

産業文教常任委員会

委員長 川口雅登
副委員長 備後克則
委員 稲安 保 岡本佐市 北川真知子 酒井一人 新田義昭

令和7年第8回羽咋市議会定例会 発言順序と質疑・質問項目一覧

開議日：令和7年12月9日(火)

順序	発言議員	質 問 項 目	質問形式
1	浅野 俊二	(1) 公営住宅の売却について (2) 千里浜なぎさドライブウェイの浸食対策について (3) 千里浜海水浴場と浜茶屋の存続について (4) 柴垣海岸の護岸工事について (5) 柴垣地区の交通対策について (6) 弘和会の詐欺事件について	一括質問
2	本吉 典子	(1) 羽咋市の特別支援教育と合理的配慮の推進について (2) 地域公共交通と停留所運用の課題について (3) 西北台小学校統合について (4) 羽咋のトキ共生策について	一問一答
3	寺井 哲也	(1) 国道159号羽咋道路について (2) 鳥獣被害防止対策について (3) J R 千路駅のトイレについて (4) 公共屋内体育施設の空調機器整備について	一括質問
4	川口 雅登	(1) 羽咋道路と交差する道路の安全対策について (2) 迂回路となる邑知潟周辺道路の復旧と安全について (3) クマ被害を防ぐ対策について (4) 治安対策について	一括質問
5	北川 真知子	(1) 介護事業所の人手不足と経営難について (2) 国保税について (3) 被災者支援について (4) 生活保護について (5) 千里浜町南通り線の消雪装置設置について (6) 国道415号の除草について (7) 高齢者・障がい者福祉について (8) 地域公共交通費について (9) 市営住宅、定住促進住宅、災害公営住宅の指定管理制度導入について	一括質問
6	新田 義昭	(1) 高齢者対策について (2) トキの放鳥について (3) 飯山川下流域の堆積土砂と堤防の沈下について	一括質問
7	備後 克則	(1) 復旧から再生段階に移る市復興計画と液状化地域の不安解消について (2) 人口減少と過疎地域持続的発展計画について (3) 暮らしと生活環境の改善について	一問一答
8	稲安 保	(1) 液状化対策の進捗状況と加速化について (2) 公園施設整備について (3) 羽咋駅周辺の賑わいについて	一括質問

開議日：令和7年12月10日(水)

順序	発言議員	質 問 項 目	質問形式
9	丸田 一幹	(1) 住みよい羽咋の実現に向けて (2) こども誰でも通園制度について (3) こどもたちからの声を届きやすく (4) 産業振興について (5) スポーツ推進について	一括質問
10	櫻井 英一	(1) クマ、イノシシ等による人身被害と農作物被害の防止策について (2) 20年国債売却による3,040万5千円の損失問題について (3) 社会福祉法人弘和会の不正問題について	一問一答
11	松田 義人	(1) 災害時要配慮者への対応について (2) 文化財の保存と活用について (3) 情報化社会における市の対応について	一問一答



浅野 俊二 議員

法に基づき弘和会を 指定取消処分にするべきだ



千里浜町たきの一ほむ風和里(介護施設)

岸市長は、詐欺事件首謀者をなぜかばう

【質問】弘和会の税金を食い物にする介護報酬不正請求事件では、市の定める『介護保険法の行政処分等の処分基準』だと指定取消事案であるが、悪質性を認めながら新規受入れ停止6ヵ月という非常に軽い処分だ。なぜかばうのか。①具体的な不正の内容は。②返還請求額1,790万円は本当か。2,663万円ではないのか。私の調査では1億円以上だ。本当に調査したのか。③運営を取消し新たな体制で再建すべきだ。社会福祉、利用者、働く人達と税金を食い物にし、今でも裏で実権を操り、ほとぼりが冷めれば復帰すると本人も言っている。反省するどころか土地、マンションを買い、女性を連れて行っている。市の処分だが、利用者への影響が甚大で利用者保護の観点から不正行為の

要因が除去され、適切なサービス提供を前提に穏便な処分でないのか。市長選で強制動員させ、応援させた癒着でないか。法に基づき取消処分すべきでないか。関係者も県警に呼ばれて逮捕も近いと言われている。

【答弁】①配置基準として定められている看護職員を配置せず、人員基準欠如でありながら介護報酬の減算をせず介護サービス費等を不正に請求し受領した。②不正受給に係る返還額が決定し、今後は第三者委員会の調査結果を待つ。③処分基準に基づき処分並びに利用者保護の観点から処分の程度を決定。警察の捜査進捗状況は承知していない、第三者委員会の調査結果報告はまだ。



本吉 典子 議員

人と自然が共に生きるまち



羽咋の自然栽培米を使った学校給食

地域公共交通を住民がデザインするまち

【質問】高齢化率が高い本市では、公共交通はもはや生活インフラ。停留所整備では住民意見や公平性を反映し、幹線・支線の役割明確化や、「のるまいカー」の導入で利便性向上は可能か。地域自らがデザインできる交通手段であってほしい。

【答弁】大規模な計画変更時には、町会や利用者を含む市民全体の意見を聴取する機会を設ける。一方、停留所の位置など細かなカスタマイズの要望は随時受け付け、内容を精査のうえ合理的配慮が必要なものを公共交通協議会に諮り、承認を得て対応していく。

トキ共生とオーガニック宣言のまち

【質問】本市は7月1日にオーガニックビレッジ宣言を行った。社会環境整備による人と自然の共生の重要性を踏まえ、減農薬支援や収入補填、販路拡大など農家支援、市民啓発、学校教育、佐渡事例導入、大学連携モニタリング、あぜ除草剤不使用などの共生推進策について考えを伺う。

【答弁】羽咋市は来年6月頃トキ放鳥地となる予定で、能登全体で生息環境を整備する。教育や農家支援については、佐渡の取組みも参考にしつつ、学校教育や市民啓発、農家への情報提供の在り方を今後検討する。モニタリングや除草剤使用等の課題も、県・奥能登9市町、JA、関係機関と連携し、計画策定の中で整理していく。



寺井 哲也 議員

安全・安心なくらし



ツキノワグマの爪

羽咋道路へ合流する市道の安全対策

【質問】 国道159号羽咋道路の一部供用が開始され、車の流れが変わり旧道の交通量が激減した。道路際の家は音や揺れが少なくなり大変喜んでいますが、羽咋道路に合流する市道には、停止線がなく危険である。今後の安全対策をどう考えているのか。

【答弁】 停止線には、道路交通法に基づき公安委員会が設置する交通規制を伴う停止線と、道路法に基づき道路管理者が設置する法令による規制がない指導停止線や、交通安全協会が設置する黄色い停止線がある。市道の安全対策については、今後、地元町会や交通安全協会などから意見を伺いながら、停止線の設置を検討していきたい。

クマによる被害防止対策

【質問】 県外でクマによる人的被害が多く報道されている。富山市でクマの緊急銃猟で駆除された事例がある。本市においても大型鳥獣対策協議会が開催され銃猟が適応されるが、手順はどうなっているのか。

【答弁】 緊急銃猟が適用される手順については、クマが1か所にとどまるような膠着状態が生じたとき、現場の状況に応じ4つの条件全てを満たす必要がある。1つ目は生活圏に侵入していること。2つ目は緊急性が高いこと。3つ目は銃猟以外では捕獲困難であること。4つ目は住民の安全が確保されていること。これらの条件が整い、市長が現場の状況から実施を判断し、ハンターへ銃猟による捕獲を指示することになる。



川口 雅登 議員

インフラの整備で 安心安全なまちづくり



羽咋道路と交差する県道函屋酒井線

羽咋道路と交差する道路の安全対策は

【質問】 11月1日に国道159号羽咋道路、四柳から志々見間3.3kmが開通した。羽咋道路ができて便利になり、旧国道は静かになった。羽咋道路と県道函屋酒井線の交差点は交通量が多く見通しも悪いので、県道から羽咋道路を横断するのは危険だ。

【答弁】 信号機の設置については、公安委員会が設置するものであり、羽咋道路の整備の段階で公安委員会と国が協議し、交通安全上問題がないとの判断から設置されなかった。当該交差点への信号機設置は、公安委員会が判断することであるが、市としても信号機設置を要望していく考えだ。

迂回路となる邑知瀧周辺の復旧と安全は

【質問】 地震により破損した邑知瀧大橋の災害復旧のため、令和8年1月13日から2月27日まで全面通行止めになる。迂回路は南瀧農免道路、西瀧農免道路とそれを結ぶ、よき交流センターから菱分を通る市道となる。迂回路の復旧と安全確保を望む。

【答弁】 迂回路の復旧と安全確保については、地震により邑知瀧大橋の伸縮装置が2カ所破損したため、令和8年1月13日より復旧工事に着手する。迂回路となる邑知瀧周辺道路も被災しており、順次、本復旧工事を行っている。路面状況は良好とは言えないため、通行車両には十分な注意喚起を行い、安全確保に努める。



北川真知子 議員

介護労働者の処遇改善は待ったなし



災害公営住宅造成地盛り土

介護事業所へ財政支援を

【質問】 介護事業所の人手不足と経営状況について、調査を行ってはどうか。

また、国に介護報酬の再改定と補助金等の十分な財政措置を講じてほしいが、市の考えは。市としても人手不足への対策の実施を求める。

【答弁】 来年2月に介護サービス事業所の職員を対象とした介護人材に関する実態調査を行う予定。また、11月に市内介護サービス事業所に対し、次年度以降の施策検討のための事業所アンケートを行った。回答のあった14か所の事業所のうち12か所で人材不足や経営状況を課題に挙げており、厳しい状況であることを認識している。

国は令和7年度補正予算案で、介護職員の処遇改善や働き方の支援を行うとしており、職員の賃上げや物価高騰による支援を県が実施する予定。

市としても、人材確保の財政支援について検討していく。

被災者の生活再建のため支援の継続と拡充を

【質問】 復興基金を活用して災害公営住宅の家賃の減免を求める。

また、公費解体した住宅用地に対する固定資産税の減免措置の継続を求める。

【答弁】 令和8年度の家賃は、1DKで1万5,600円からと廉価であり、復興基金を活用しての減免は考えていない。

減免措置については、全国市長会を通じ国へ要望している。また、令和8年度の税制改正要望に被災住宅用地等に特例措置の拡充が盛り込まれているので、その結果を待って対応していく。



新田 義昭 議員

安全・安心が第一 市民要望に答えよ



トイレがない千路駅

高齢者対策を問う

【質問】 ①るんるんバス・のるまいカーを要望する町会や柴垣町の高齢者の要望に対し、市当局の考えを聞く。千路町老人会から、るんるんバス停留所を千路会館前に変更の要望がある。また、千路駅のトイレ設置の要望に答えよ。

②増え続ける高齢者の一人暮らしに対し、市の対策を聞く。

【答弁】 ①公共交通の運行エリアの変更については、慎重な見極めが必要だ。地域公共交通は、行政・民間交通事業者そして、地域が連携しながら取り組んでいく重要な施策であり、市民生活の足の確保に努めていく。千路駅のトイレ設置は、JRと協議していく。

②市内の後期高齢者は4,965人。一人暮らしの男性は318世帯、女性は1,065世帯。高齢者の困り

事や、生活課題に取り組む団体を拡充していく。

飯山川下流域の推積土砂と堤防沈下を問う

【質問】 飯山川の下流域は複雑である。市が管理する土受川、県が管理する酒井川が合流し、下流域では飯山川と合流し邑知瀧に流れていく。来年6月にトキが放鳥される。南瀧が越水により、冠水すると水田やトキに影響が生じる。石川県に推積土砂の撤去と堤防の修理を強く要望されたい。

【答弁】 河川管理者である石川県が、土砂の推積を確認し、堤防の沈下が生じている箇所も災害査定を受けている。市としても、推積土砂の撤去と護岸復旧工事の早急な実施に向け、県に強く要望していく。



備後 克則 議員

液状化対策工事、 工区分割で共用前倒しを



通行を妨げる危険樹木

富山県5市住民負担ゼロ、羽咋市も県に要望

【質問】 来年は、震災から3年目に入り復旧から再生段階にフェーズが移り「人々や地域に希望の灯りをともし」対応が必要になる。

富山県の5市では、液状化対策の住民負担ゼロを進め希望を与えている。また、工期10年は長く工区分割など知恵を絞り短縮をはかるべきだ。

【答弁】 富山県では、電気料金を除き市と県で折半する制度が創設された。県内の市町も地元負担を求めている状況だ。他自治体と連携し富山県と同様の補助制度の創設を要望していく。

工期短縮については、工区分けで液状化対策、下水道工事、道路復旧という順で調整し、共用を早めていくことを検討していく。

町会ボランティアに限界、作業委託に補助を

【質問】 地震後に増えた空き地や空き家から道路等にはみ出す危険樹木や雑草対策が必要だ。

住民の生活環境を守るため、町会によるボランティア作業の呼びかけも限界にきている。

使い勝手が良い能登創造的復興支援交付金を活用し、作業委託が可能となる支援制度の創設を。

【答弁】 能登創造的復興支援交付金で地域コミュニティ活動支援補助金を創設した。この補助金は環境整備や防災対策など地域課題の取組に活用でき、指摘されている作業委託も対象にできる。活用を広め、地域主体の再生を強く後押ししていきたい。

道路の通行を妨げる危険樹木については、安全管理から適正な対応をとっていく。



稲安 保 議員

液状化地区の 復旧復興スケジュールを問う



復旧が進まない危険な法面(白鷺公園)

地籍調査事業に関する説明会の実施予定は

【質問】 側方流動による境界のズレの発生に対し、9月議会において、まず大きくズレた地域を対象に地籍再確定をしたいという答弁があったが、少しでも計画が前倒しできるよう、当該地区において地籍調査事業に関する説明会を早期に実施し住民に理解を求める必要があると思うが。

【答弁】 土地境界の再確定については、大川町の桜ヶ丘地区と御坊山地区において令和8年4月から地籍の再調査を進める予定であり、令和8年度末に地籍図が完成する見込みとなっている。今後、実施体制の構築や地籍システムの導入などの準備を進めることとしており、令和8年度の早期に専門の調査事業者を決定した後、地元説明会を実施する。

大川町白鷺公園周辺の復旧と整備時期は

【質問】 震災から2年が経過するが、白鷺公園の復旧工事や周辺整備がまだ手つかずの状態のため、住民から不安や不満の声が聞かれる。ブルーシートがかけられたままの東側法面の崩落現場や、グラウンド、園路等の復旧工事、また景観上や通行の妨げにもなる北側法面の樹木伐採も必要と思われるが整備時期は。

【答弁】 白鷺公園については、現在、公園東側法面の復旧に係る詳細設計中であり、令和8年度中の工事完了を目指している。公園内のグラウンド、園路、あずまの復旧工事についても同様である。公園北側の樹木については、見通しと安全確保を図るため、段階的に伐採を実施していく。



丸田 一幹 議員

こどもたちと共に輝く未来を創造する



こどもたちが考える理想の中央公園

こども誰でも通園制度の導入について問う

【質問】 こども誰でも通園制度は来年4月に導入し保護者の就労を問わず、保育園にお子さんを預けられる。各園の準備状況、受入れ体制はどうか。こどもの発育状況、アレルギー特性など、事故リスクをなくす工夫は。保育士の時間不足、負担増の心配、研修などの検討はされたか。

【答弁】 この制度は、全保育施設で4月から実施。発育状況や事故防止の為、心身の状況や教育環境につき面談を行い、安全な受入れ体制を整える。保育士負担に考慮し、専属員を配置するか、利用定員の空きで行うか十分協議し、説明会を行い、研修の機会確保も事業者へ指導する。

こどもたちからの声を届きやすく

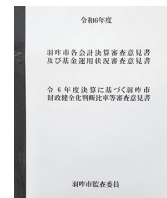
【質問】 こどもたちからの質問「羽咋小前の道路ボコボコねんけど、どうすればいいが。」「中央公園の遊具どんなん出来らんけ。」こどもたちからの声を市政に反映できる方策を問う。

【答弁】 羽咋小前の道路は、修繕が必要である。舗装復旧工事を予定し、現在は測量設計中の段階。工事の時期は、千里浜地区要望の融雪装置設置との調整が必要で、しばらく修繕で対応し、安全を確保する。中央公園は開設から約50年が経過し、老朽化から再整備を実施する。児童からはUFO形の遊具や、ふわふわドーム設置の意見が出ている。こどもたちが意見を発信できる環境や、学校や地域と連携した仕組みづくりも検討し、未来を担うこどもたちと対話を深めていく。



櫻井 英一 議員

市民の財産である基金の運用は安全・確実に



市の基金運用の問題を指摘した審査意見書

国債売却による3,040万円超の損失問題

【質問】 令和6年度に行われた市の基金運用には重大な問題があり、市は「元本の保全を絶対要件とする」「満期償還期限までの保有を原則とする」という市基金運用基準に反し、国債を売却した際に3,040万超の売却損を発生させた。この問題は、組織のガバナンスにおける重大な欠陥である。決裁過程のチェック体制等、今後の改善策を聞く。

【答弁】 今回の取引は何ら規定に反するものではない。公金の取扱い・管理は会計管理者が行っているが、今後とも公金の扱いについては安全かつ確実な形で運用していきたい。チェックポイントについても、会計管理者や財政課と方針について考えていきたい。今後、元本割れの無いようチェック体制の確立を進めていきたいと思っている。

社会福祉法人弘和会の不正問題

【質問】 第三者委員会の調査結果の公表については、社会福祉法人の公益性・公共性の観点から、職員や利用者、市民にも分かりやすく説明する義務がある。第三者委員会の設置から4ヶ月が経過したが、調査はいつ終了し、公表されるのか。

【答弁】 第三者委員会の調査は、多分済んでいると思っているが、現時点で報告は受けていない。第三者委員会から報告があったら、中身を精査してどのように対応するのか、公正性が確保されているのか、それによって、またいろいろな返還金が変わる場合もあるので、調査の結果が出てからしっかりと対応していきたいと思っている。



松田 義人 議員

今に希望を持ち 次世代へつなぐ、輝く羽咋に



寺家遺跡に関する報告書と計画書

情報化社会におけるデメリットに対処せよ

【質問】人口減少という課題は、社会活動に大きな影響をもたらしているが、その補完的な手段として情報化社会に迅速に対応しなければならない。

市議や第3者の中にも、誤情報拡散や事実の一部切り取りをした言動も見受けるが、本市として情報化社会におけるデメリットをどのように捉え、どのように対処しているのか。

【答弁】情報格差の拡大や情報漏洩リスクの増大、フェイクニュースといった誤情報拡散などの課題も生じており、それらに対して高齢者向けスマホ教室の開催や職員研修により情報セキュリティ対策、情報リテラシーの向上に努めるなど、対策を講じている。情報を出す時には配慮が必要だ。

歴史・文化拠点として寺家遺跡の活用を

【質問】北部地域は、歴史・文化拠点と位置づけられており、本市の観光の顔とも言えるゾーンである。平成31年3月に寺家遺跡整備基本計画が策定されて以降、動きが止まっている国指定史跡寺家遺跡を活用した取り組みについて、進捗状況と今後の方針について尋ねる。

【答弁】国指定史跡寺家遺跡については、吉崎・次場弥生公園と同様に史跡公園としての保存活用を考えており、現在は史跡整備に向けて発掘調査や地質環境調査を実施している。今後、文化庁、石川県、専門有識者及び地元関係者等による整備委員会を立ち上げ、これまでの調査成果を踏まえ、屋外展示施設の整備に向けての検討を進めていく。

予算常任委員会報告

○岡本 佐市 ○稲安 保 本吉 典子 丸田 一幹
松田 義人 備後 克則 川口 雅登 北川真知子
酒井 一人 寺井 哲也 櫻井 英一 新田 義昭
山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第61号「令和7年度羽咋市一般会計補正予算(第7号)」など、議案11件。

12月11日と18日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案第62号および議案第63号については、賛成多数により、残りの議案9件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

【質問】長期債償還事業について、令和6年能登半島地震以降、起債が増加傾向にあるが、償還のシミュレーションは行っているのか。

【答弁】繰上償還は毎年約2.5億円を実施。災害関連の起債は国費負担のため、残高の影響は少ない。一方、公費解体や復興公営住宅、新ごみ処理施設建設の分担金等により、起債残高が、約55億円

の増加を見込む。今後の本格的な償還に備え、強く繰上償還を進めるべく、減債基金を積み立てしている。

【質問】物価高騰に伴う学校給食の食糧費の増額補正について、算出方法を聞く。

【答弁】補正額は委託業者ではなく、羽咋市共同調理場が算出。主に米、牛乳、野菜等の値上がり分を根拠に算定した。食材費の推移は定期的に確認し、栄養価やカロリーを維持しながら、給食費無償化により市民の税金を投入していることを踏まえ、適正な費用の確保に努めている。

その他、下水道の災害復旧事業、財政調整基金、子ども・子育て支援金制度に伴うシステム改修についてなどの質疑、答弁がされた。

総務民生常任委員会報告

◎丸田 一幹 ○本吉 典子 松田 義人 寺井 哲也
櫻井 英一 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第67号「羽咋市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について」など、議案13件、請願3件。

12月12日と18日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案13件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。請願第1号「能登半島地震被災者の医療費の一部負担金免除の再開のための財政支援を求める「意見書」の提出を求める請願」については、賛成全員により採択した。請願第2号「OTC類似薬の保険適用除外に反対する意見書の提出を求める請願書」および請願第3号「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願」については、なお審査を要することから継続審査とした。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

【質問】 こども誰でも通園制度利用時の保護者負担は。

【答弁】 法定代理受領制度で負担はないが、食事・日用品は自己負担、利用料1時間約300円。

【質問】 邑知保育園指定管理者指定で職員の雇用や保育配慮は十分か。

【答弁】 職員への説明や相談体制を整備する。雇用や処遇維持、保育方針も継承する。

陳情1件については、聞き置いた。

付託案件以外の質問としては、弘和会の不正受給問題、LAKUNAぶらすの火災、西北台小跡地利用についてなどの質問・答弁がされた。

産業文教常任委員会報告

◎川口 雅登 ○備後 克則 稲安 保 岡本 佐市
北川真知子 酒井 一人 新田 義昭

当委員会に付託された案件は、議案第71号「羽咋市立学校設置条例の一部改正について」など、議案2件。

12月15日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案2件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

審査の過程での主な質疑・答弁は以下のとおり。

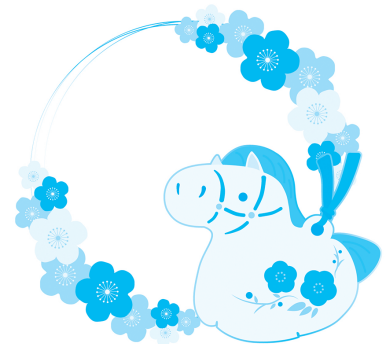
【質問】 羽咋勤労者総合福祉センターの指定管理者の指定について、指定管理料には、近年の物価高騰に伴う、光熱水費や人件費などの諸費用の増加が反映されているのか。

【答弁】 物価高騰を踏まえ、指定管理料を算定し、指定期間中も経済状況を注視し、必要に応じて見直す方針である。

【質問】 羽咋勤労者総合福祉センターの利用状況を聞く。

【答弁】 主に体育館、会議室等の利用状況について、前年度と比較して利用者は増加しており、4月から10月までの期間で、約400人増加している。

付託案件以外の質問としては、スクールバスの運転員の確保、消費者トラブル、復興公営住宅の申込状況についてなどの質問・答弁がされた。



令和7年 第8回定例会

12月議会 議決一覧

議員提出議案2件、令和7年度羽咋市一般会計補正予算や条例制定・改正案など、市長提出議案26件、追加提出された人事案件4件を原案のとおり可決、同意、適任とした。請願1件を全会一致で採択、請願2件を継続審査とした。

■全会一致で議決された議案

議 案 番 号	議 案 名	議決結果
議員提出議案第3号	ひきこもり支援に関する法整備を求める意見書の提出について	可 決
市長提出議案第61号	令和7年度羽咋市一般会計補正予算（第7号）	可 決
市長提出議案第64号	令和7年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可 決
市長提出議案第65号	令和7年度羽咋市水道事業会計補正予算（第2号）	可 決
市長提出議案第66号	令和7年度羽咋市下水道事業会計補正予算（第2号）	可 決
市長提出議案第68号	羽咋市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可 決
市長提出議案第69号	羽咋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第70号	羽咋市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第71号	羽咋市立学校設置条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第72号	こすもす保育園の指定管理者の指定について	可 決
市長提出議案第73号	とき保育園の指定管理者の指定について	可 決
市長提出議案第74号	邑知保育園の指定管理者の指定について	可 決
市長提出議案第75号	羽咋市老人福祉センターの指定管理者の指定について	可 決
市長提出議案第76号	羽咋勤労者総合福祉センターの指定管理者の指定について	可 決
市長提出議案第77号	羽咋市過疎地域持続的発展計画の策定について	可 決
請 願 第 1 号	能登半島地震被災者の医療費の一部負担金免除の再開のための財政支援を求める「意見書」の提出を求める請願	採 択
請 願 第 2 号	OTC類似薬の保険適用除外に反対する意見書の提出を求める請願書	継続審査
請 願 第 3 号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願	継続審査
議員提出議案第4号	能登半島地震被災者の医療費の窓口負担免除、介護サービスの利用料免除の再開のための財政支援を求める意見書の提出について	可 決
市長提出議案第78号	令和7年度羽咋市一般会計補正予算（第8号）	可 決
市長提出議案第79号	令和7年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可 決
市長提出議案第80号	令和7年度羽咋市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可 決
市長提出議案第81号	令和7年度羽咋市水道事業会計補正予算（第3号）	可 決
市長提出議案第82号	令和7年度羽咋市下水道事業会計補正予算（第3号）	可 決
市長提出議案第83号	一般職の職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第84号	羽咋市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第85号	常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第86号	議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第87号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
市長提出諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
市長提出諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
市長提出諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
	各常任委員会及び議会運営委員会所管事務の閉会中の継続調査申出書	決 定

■意見が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 欠は欠席

議 案 番 号	議 案 名	稲 安 保	本 吉 典 子	丸 田 一 幹	松 田 義 人	備 後 克 則	岡 本 佐 市	川 口 雅 登	北 川 真 知 子	酒 井 一 人	寺 井 哲 也	櫻 井 英 一	新 田 義 昭	山 本 泰 夫	浅 野 俊 二	議 決 結 果
市 長 提 出 議 案 第 6 2 号	令和7年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	×	△	○	○	○	○	×	可 決
市 長 提 出 議 案 第 6 3 号	令和7年度羽咋市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	×	△	○	○	○	○	×	可 決
市 長 提 出 議 案 第 6 7 号	羽咋市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	×	△	○	○	○	○	×	可 決

議長は採決に加わりません

議会活動報告

9月23日(火)	藤岡市・羽咋市姉妹都市議員交流	(正副議長、各委員長出席)	羽咋市
～24日(水)	議会全員協議会		
10月15日(水)	(1)旧余喜公民館の売却について (2)復興公営住宅に係る売買契約の締結について (3)液状化対策に関する意向調査の結果(速報)について		
10月20日(月)	令和7年第2回石川県後期高齢者医療広域連合議会定例会	(議長出席)	金沢市
10月22日(水)	第68回羽咋市社会福祉大会	(議長、総務民生常任委員会委員長出席)	羽咋市
11月1日(土)	国道159号羽咋道路・県道若部千里浜インター線開通式	(議長、関係議員出席)	羽咋市
11月3日(月・祝)	羽咋市顕彰式	(議長、複数議員出席)	羽咋市
	第66回優良従業員表彰式	(議長出席)	羽咋市
11月5日(水)	暴力団追放石川県民大会	(議長出席)	羽咋市
11月7日(金)	議会全員協議会		
	(1)令和7年度羽咋市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証・評価結果について (2)復興公営住宅等の指定管理者制度等の導入に係るサウンディング型市場調査結果について		
11月9日(日)	羽咋市消防団火災防ぎょ訓練	(副議長、複数議員出席)	羽咋市
11月18日(火)	能登五市議会議員研修会	(議長、全議員出席)	珠洲市
11月19日(水)	復興公営住宅地鎮祭・起工式	(議長、産業文教常任委員会正副委員長出席)	羽咋市
11月21日(金)	石川県市議会議長会知事要望	(正副議長出席)	金沢市
11月24日(月)	羽咋市議会災害対策訓練(情報伝達訓練)	(全議員参加)	
11月25日(火)	国道159号羽咋道路整備促進期成同盟会要望活動	(議長出席)	東京都
～26日(水)	千里浜海岸保全・利活用推進協議会要望活動 河北・なぎさ千里浜海岸保全期成同盟会要望活動		・新潟県

市民の声を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。

感想などは下記までお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア200

羽咋市議会事務局

電話 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210

Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

■傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。議会定例会は3月、6月、9月、12月に開催しています。

一度、傍聴してみませんか。

■YouTube(ユーチューブ)でも視聴できます

能越ケーブルネットでの議会本会議のライブ配信(生中継)に加え、YouTubeでは、議会本会議・常任委員会のライブ配信(生中継)・録画配信をご覧いただけます。

※配信される映像及び音声は本市議会の公式記録ではありません。

【羽咋市議会YouTubeチャンネル】



※携帯電話等で視聴する場合の通信料は視聴者のご負担となります。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。さて、皆さんは本会議における質疑・質問の発言順序はどうやって決めているかご存じでしょうか？じゃんけん？早いもの順？正解はくじ引きです。発言順序と内容は傍聴席入口前では紙媒体にて、羽咋市HPでは市政情報＞議会＞議会の日程にてご覧になることが出来ます。本会議では各議員がたくさんの質問をしていますが、議会だよりには誌面構成上、2つだけ載せるルールです。もっとたくさんの質問を聞いてみたい方は議場での傍聴やYouTubeでのご視聴がおすすめです。それでは、これからも議会だよりをお楽しみに！

(丸田一幹)

市議会だより編集委員会

委員長	丸田 一幹
副委員長	本吉 典子
委員	稲安 保
	松田 義人
	備後 克則